

# 報告事項 No. 4

令和4年度第1回子ども・子育て分科会の開催報告について

会議の名称	令和4年度第1回守谷市保健福祉審議会子ども・子育て分科会			
開催日時	令和4年6月28日（火） 開会：10時00分 閉会：11時30分			
開催場所	守谷市役所 議会棟1階 大会議室			
所管課	こども未来部 すくすく保育課			
出席者	委員	埜本委員（分科会長）、吉田委員、松山委員、寺田委員、秋山委員		
	事務局	椎名部長、森山次長、藤沼課長補佐、横山係長、後閑主任、水谷主事		
公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 0人

## 審 議 経 過

議題 「第2期守谷市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて」

資料「第2期守谷市子ども・子育て支援事業計画の中間年見直しについて」、「中間年見直しスケジュール」、「人口推計について」、「教育・保育ニーズの推計について」、「地域子ども・子育て支援事業のニーズの推計について」に基づき、事務局から説明したところ、案についての異論はなかった。

その後、事務局説明に関連し、次のような意見が出された。

- ・入所不承諾児童の現状について、0歳児から2歳児は、育児休業の延長希望者や特定の園のみを希望している児童以外の、本当に保育が必要な児童の割合を把握する必要がある。
- ・入所不承諾で認証保育園等どこにも所属していない児童がいるのであれば、保幼小のスムーズな接続を考えて、利用定員の弾力運用により、希望の保育所に入所できるようにした方がよい。
- ・障がい児の幼児教育について、小中学校には支援員が配置されているが、幼児教育の現場には保育士・看護師等の確保、保護者への対応、専門機関へのつなぎ方などの課題があり、障がい児の受入れについて支援が必要である。
- ・保育所だけでなく幼稚園も一緒に幼児教育の土台を担っていけるよう、幼稚園に対しても保育所のように支援をしてほしい。
- ・共働きの世帯の増加による保育ニーズに対応するため、認定こども園という形態もあるが、守谷市の現状はどうか。
- ・他市町村と比べ、守谷市は教育ニーズと保育ニーズの均衡がとれており、それぞれのニーズに対応した確保方策がなされている。

- 保育ニーズの高まりに連動して、民設民営を含めて、児童クラブの確保も求められる。
- 10年、20年後の人口減に対応するため、空いた施設をどう活用していくか検討していく必要がある。